

## 石狩中との里浜 花のかけはしプロジェクト（5月～8月）

北の里浜 花のかけはしネットワーク

### ◆石狩中と行なっている名取市閑上海岸での活動

○2017年8月25日（金）～26日（土）

海浜植物を通じての石狩市と名取市の中学生による交流活動

場所：名取市閑上浜（名取ハマボウフウの会 第2保護地北）

参加人数：50名

主催：名取ハマボウフウの会・北の里浜 花のかけはしネットワーク

協働団体：南蒲生/砂浜海岸エコトーンモニタリングネットワーク・緑を守り育てる宮城県連絡会議  
生態系サービスの享受を最大化する‘里浜復興シナリオ’創出プロジェクト

協力：名取市立閑上中学校・石狩市立石狩中学校・宮城県立宮城農業高校・名取市閑上公民館  
・名取市市民活動支援センター・（一社）前浜おらほのとおき・東北学院大学平吹研究室  
・KDDI株式会社 東北総支社・荒浜再生を願う会・里浜ネットワーク・(株)地域環境計画  
(有)みちのくナーセリー・北海道大学・雪印種苗株式会社

6月2日～3日の仙台市岡田新浜での活動に続き、『被災地の仲間と浜辺を想い、海辺の植物を育ててきた、北海道の石狩中学校の生徒と、閑上海岸の生物多様性保全活動を通して交流をはかる』ことを目的とし、石狩市と名取市の中学校における海浜植物の育成を通じての交流活動を実施しました。兼ねてより報告を重ねておりますが、東日本大震災の津波および防災事業によって失われた海浜の生物多様性保全を目的に、北の里浜花のかけはしネットワークと協力し、2013年より仙台海岸で海浜植物の種子を採取し、2014年春から北海道の協力団体などでタネを播いて苗づくりを進めています。震災以前よりハマボウフウなどを通じて名取市と交流のある石狩市の石狩中学校でも、この活動に賛同して、生徒たちの手で苗づくりを授業の中で実施しています。石狩中学校との具体的な取り組みについては、2年生が授業の時間帯を利用し、種まき（写真1,2）～苗づくり（写真3,4）を実施し、3年生（代表者数名）が現地の植栽交流会に参加し、その際に翌年の苗づくりのための種子採取も実施する、というサイクルにて進めているところです。



写真1 石狩中での種まき 5/23



写真2 約2ヶ月後の植替えの様子

※1 石狩海浜植物保護センター <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/site/kaihinsyokubutu/>

8/25（金）は、昨年2年生の時に種まき・苗づくりを行なった石狩中の3年生の代表者4名と担任の先生、そして石狩市役所の担当者（石狩浜海浜植物保護センター※1）とともに名取市閑上に行き、名取ハマボウフウの会の皆さんとともに、実際に被災後、復興工事の終わった閑上海岸の防潮堤や砂浜を見学し、その後交流施設（閑上メイプル館）へ移動し、震災直後の様子やこれまでの復興の様子を映像見せてもらい、実際に復興工事の進む閑上地区の現地を歩き、テレビ等のメディアからの情報では伝わってこない様々な話を見たり聞いたりし、震災～被災後からの復興の様子を改めて感じる貴重な機会となりました（写真3,4,5,6,7）。



写真3 閑上の防潮堤の上で



写真4 交流館で映像による説明



写真 5,6,7 工事の進む閑上地区の様子

翌日 8/26（土）は、現地への植栽活動の前に、名取市内に残る仮設住宅を訪ね最初の年（2014年）に訪れた3年生たちが植えた海砂花壇の様子を観察し、その後閑上海岸へ移動し、昨年より育ててきたハマヒルガオなど7種類の海浜植物を300株、長年の交渉や活動実績のおかげで宮城県より許可をもらい、防潮堤自体と防潮堤陸側の盛土部分への植栽を行いました。その後、ハマボウフウやハマヒルガオなどの種採りを行ない、北海道大学大学院 農学研究院 講師で主に「海岸地域の保全と利用」などを研究されている松島 肇氏も同行していたため、砂浜の成り立ちなど、現地に生えている砂浜植物などを見ながら海岸に関するレクチャーをしていただきました（写真7,8,9,10,11）。



写真7 石狩市長からの手紙、名取市副市長へ



写真8 石狩中より名取中への苗受渡し



写真9 植栽活動の様子



写真10 種とりの様子

今回も無事に活動が終わり防潮堤へ植栽するなど、未来に向けた新たな一歩を進めることができました。昨年に続き、これまで地元でありながらも被災後、海岸へ行くことの無かった閑上中の生徒らとともに海岸で一緒に活動することができたことも大きな成果のひとつでした。引き続き、石狩中の生徒らとともに苗づくりを行ない、交流し、こうした体験する機会を設けていければと思っています。



写真11 8/26に参加していただいた皆さん

なお、当日の様子については、このほかに、8月28日付の北海道新聞に掲載されたほか、石狩中学校の学校祭にて今回訪問した3年生の代表4名が、学年発表として取り上げてくれて、次年度以降の活動へと繋がる素敵な発表を行なってくれました（写真12,13）。



写真 12 石狩中 3 年生が作成した新聞



写真 13 発表していた代表のみなさん

引き続き、ここまで築き上げた北海道と東北の絆を大切に、活動への実施や参加、支援を行ない積極的に取り組んでいければと考えております。（文責 木村）

以上